るのバスの増便を

実現まであと一歩　7年ぶりに検討委員会が開催に

日本共産党 山根とみえ（やまね）

「決してあきらめない」を信条に

「まず一台から」と、スタートした「るのバス」。私は議員になった時から、「みなさんとご一緒に「るのバス」の増便を求めてきました。ようやく、7年ぶりに公共交通検討委員会が開催されることになりました。実現まで、あと一歩です。ひきつづき、「るのバス」3台体制へ、がんばります。

1945年軍花生まれ。多西小・秋多中卒。都立5商高卒。元富士銀行立川支店勤務。結婚して夫と工務店経営。01年あきる野市議会議員。現在4期目。趣味は映画鑑賞、旅行、カラオケ。軍花在住。

9条改憲は許しません

私のお約束
- 国保税、介護保険料の軽減を
- 中学生までの医療費の無料化
- 保育園・学童保育クラブの待機児解消
- 永田橋周辺を始めとする通学路の安全対策
- 米軍機の市内上空での訓練飛行中止

森友、加計・・・国政の私物化 NO！

栗原つよしのやる気!!

栗原つよし 46歳

「農」のあるまちづくり

都市農業は大きな転換期を迎えています。農業振興・農地の保全は待ったなしの状況です。地産地消を推進し、市民の食卓を地場産農畜産物で賑わせたい。農政の動向を近くで見てきた経験を生かし、「農」のあるまちづくりを目指します。

医療・福祉の充実で住みやすいまちづくり

西多摩地域は、人口の割に医療提供の少ない地域です。安心して医療を受けられる環境づくりは重要な事と考えます。また、高齢者福祉、障がい者福祉につきましては、福祉の提供だけではなく、社会参加への促進を進められるまちづくりを目指します。

安心して子育てのできるまちづくり

人口減少問題を考えるとき、子育て世代に定住して頂く事は重要な事と考えます。私も5人の子どもを持つ父親です。教育、医療、住環境などの不安材料を解消し、安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを目指します。

栗原つよしプロフィール

昭和45年12月17日生まれ　46歳（平成29年4月現在）
家族：妻、子ども5人（4男1女）、母
昭和58年　五日市小学校卒業
昭和61年　五日市中学校卒業
平成元年　都立武蔵村山東高等学校卒業
平成元年　厚生労働省入省　国立病院勤務
平成14年　厚生労働省退官　実家の農業を継ぎ就農
平成22年度　五日市小学校PTA会長
平成23・24年度　JA東京青柳年組織協議会委員長
平成25年度より同組織顧問
平成26年度　都立東大和高等学校PTA会長
平成26年10月～あきる野市農業委員
平成27年10月～あきる野市議会議員（1期目）

夢の持てるあきる野市のために！

情熱と行動力を持ってチャレンジします！

むらの栄（えいいち）（50歳）

むらの栄一の重点施策！

1. 子育て・教育環境の充実している街にいたします！
2. 災害に強い安心して生活できる街にいたします！
3. 利用し易い行政サービスのある街にいたします！

ひとりの人を大切に!!

市民相談や生活現場の課題に取り組み政策を実現!!

田中ちよこ（たなか）　公明党公認

約束します!!

「子育て」
- 妊娠から出産、子育てまで、段階に応じた切れ目のない支援の充実

「高齢者」
- 安心して外出ができるよう、地域性を考慮した交通手段の確保

「農林業」
- 花粉対策などの森林整備・鳥獣被害地域への支援強化

「環境と観光」
- 地域資源を活かした秋川渓谷のブランド化の推進

実現しました!!

「福祉」
- 子育て世代包括支援センター（仮称）の設置
- 特定不妊治療の市独自助成（国の助成に上乗せ）
- 障がい者が支援を求める時に活用するヘルプカードの利用をコンビニなどに協力拡大

「教育」
- 小・中学校の耐震化及び非構造部材の耐震化推進

「環境」
- ペットボトル・白色トレイの戸別収集

プロフィール　岩手県奥州市出身 ● 秋草学園短期大学卒業 ● 市議会議員３期 ● 広報広聴委員会　委員長 ● 阿伎留病院企業団議員

未来輝くあきる野に！

地域の皆様と共に歩んでまいります。

大久保まさよ（おおくぼ）　公明党公認

大久保まさよのビジョン

福祉	● 子育て世代包括支援 ● ドアからドアの交通システムの構築
生活	● 避難所の防災機能向上 ● 防災備蓄庫の拡充、防災・減災の推進
教育	● 学校トイレの洋式化推進
健康	● 採血による胃がんリスク検診

ひとりの声に真剣に寄り添い、誰もが希望をもって安心して暮らせる「あきる野市」をめざして、全力で働いてまいります！

防災士として女性ならではの視点で、防災備蓄庫の拡充、避難所の防災機能向上など、皆様の命を守る安心・安全の環境作りをめざします！

【プロフィール】
- 東京都檜原村出身50歳　・創価女子短期大学経営科卒業
- 多摩川幼稚園 父母の会 元会長
- 防災士、認知症サポーター
- あきる野市公明党 副女性部長・家族 夫・長男・次男

ホームページ URLの検索は　大久保まさよ　検索

議会に風穴を！

市民の力で！！

無所属　無党派

辻よし子（つじ）　無所属　57歳

議員になって一年八ヶ月。おかしいと思うことを見過ごさず、問題点を浮き彫りにしてきました。

- ●議会を変える。議会を市民の手に
- ●豊かな自然環境を守り、活気あるまちづくりを
- ●小さな声、弱い立場に寄り添う政治を
- ●戦争への道を許しません
- ●「市民のプラットホーム」を作ります

政治の常識にしばられず、当たり前の市民感覚を大切に。身近な自然を大切に、子育てしやすいまちづくりを目指します。引田駅北口の区画整理事業は見直しを。ひとりの困り事をみんなで解決していくために、学びと交流の場をつくり、市民参加の政治を目指します。弱者が暮らしやすい社会は、みんなにとっても暮らしやすい社会。小さな声を政治に届けます。

憲法の理念にかなった国際貢献が平和への道につながります。横田基地へのオスプレイ配備に反対します。

◇◇プロフィール◇◇
1960年生まれ。大学で生物学を専攻し、環境問題に関わる。その後、教育学を学び、小学校教員を経た後、タイの農村教育にボランティアとして関わる。1995年よりあきる野市に暮らす。「川原で遊ぼう会」を中心に、市内の環境保全活動に取り組む。3.11以後、新たに脱原発の市民活動を始める。2015年10月の市議会議員補欠選挙で1万票以上の支持を得て当選。議会ではユーム会派「くさしず」として活動中。現在、夫、大2・高1の息子、ネコ1匹と草花に暮らす。

あきる野市には市民感覚の女性市議が必要です

投票日　6月11日(日)

投票時間　午前７時から午後８時まで

投票所には、投票所入場整理券をお忘れなくお持ちください。

◎投票所入場整理券が届かなかったり、紛失した場合は、投票所で係員に申し出てください。

（この選挙公報は、あきる野市選挙公報発行条例第4条により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）

保育士36年　大切に育てた子どもたちに平和をひきつぎます

日本共産党 松本ゆき子（まつもと）

9条改憲を許しません

大好きな子どもたちがスクスク育つこと、これが私が人生をかけて求めてきたことです。

憲法9条は私の原点です。お父さん、お母さんたちと「生命の尊厳」を大切にする政治を。

私は、「五日市憲法」のふるさとから平和の声を発信していきます。

1951年大和田市生まれ。農立三池高校卒。日本ビクター社入社。都立立川高等保育専門学校卒。保育士として東秋留・西秋留・屋城保育園勤務。杉の子・神明保育園の園長歴任。元町内会副会長、草花児童センター学童クラブ指導員。西多摩社会保障推進協議会事務局次長。趣味は映画鑑賞、結婚、読書。家族は息子2人、猫3、犬1匹。

ゆき子のお約束
- 「るのバス」を1台から3台体制に。1時間に1本の増便へ、さらに土・日の運行を
- 認可保育園増設、質の高い保育を
- 中学生までの医療費無料化、国民健康保険税の1世帯1万円の引き下げを

許しません　9条改憲　共謀罪の強行

私の後援会長・松本ゆき子さんをよろしくお願いします。市議会議員 戸沢（とざわ）ひろゆき

森友、加計・・・国政の私物化 NO！

ふるさとづくりに情熱を！

中村一広（なかむら かずひろ）　49歳

- ●阿伎留医療センターの救急体制の推進
- ●保育園・学童クラブの待機児童ゼロの推進
- ●財政健全化および都市基盤整備の推進
- ●企業誘致による雇用拡充の推進
- ●秋川駅周辺の活性化の推進

日本大学卒業
元あきる野青年会議所理事長・元油平自治会会長
元西秋留小学校ＰＴＡ会長・あきる野商工会監事

子育ていちばんのまちに！

日本共産党 たばたあずみ　42才

9条改憲は許しません

「子どもたちに戦争をさせたくない」「子どもたちに平和な日本を受け継ぎたい」これは私の願いです。

「平和憲法を守れ」の声を「五日市憲法のふるさと」から、ご一緒にあげていきましょう。

２期８年、「子育ていちばんのまちに」したいとの思いで、とりくんできました。すべての小中学校にエアコンが設置され、就学援助の入学準備金の３月支給も実現できたことは大きな喜びです。

これからも、パパ・ママの願い実現に全力でとりくみます。

4つのお約束
1. 高等教育に市独自の給付制奨学金を
2. 「るのバス」を３台に増便を
3. 認可保育園を増やして待機児解消
4. 国保税引き下げで、くらし応援

…略歴…
1974年東京生まれ、岩手育ち。新潟専学生をしながら明星大学を卒業。OME-市議に。現在２期目。趣味は歌・読書・スノーボード・手仕事・おしゃべり。家族は夫と３人の子ども（12・15・18才）＋猫2匹。

森友、加計・・・国政の私物化 NO！

おくあき利郎（としお）

七十七才

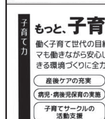
○平成７年新市「あきる野」が誕生以来、11万7000人を目指した当市の人口は、現在８万1,300人となり、８年後には７万7,000人、更に15年後には６万9,000人になるとの事。１万2,300人の減少です。75歳以上の後期高齢者は3,000人増大し、15歳から64歳までの生産年齢人口は１万1,300人減少すると推計されています。歳入は約５億円減少し、歳出は約50億円も増大し、将来負担比率は東京都26市中26番目という劣悪な財政状況です。経済の発展の先行きは困難な時代になっています。健全な財政運営を目指しましょう。

○武蔵引田駅北口の土地区画整理事業は、人にやさしく心豊かな民間主導の手法に改めましょう。

○市政運営に際しては、市政に当たる人達が自ら身を切るよう（議員定数の削減・経費縮小）に努めましょう。

もっと、あきる野。

市民みんなのもっと、をカタチに！　重点政策



無所属 43歳　こごもり敏人（としひと）　防災力

もっと、子育て支援。
働く子育て世代の目線で、パパもママも働きながら安心して子育てができる環境づくりに全力を注ぎます。
- 産後ケアの充実
- 病児・病後児保育の実施
- 子育てサークルの活動支援
- 予防接種の助成拡充

もっと、教育支援。
学校教育や図書館を充実させ、市民みんなの知りたい！学びたい！を応援します。
- 学力向上や教育環境の充実
- 図書館蔵書の拡充
- 特別支援教育の充実
- 給食の充実や新学校給食センターの整備

もっと、健康づくり。
市民みんなが健康で、高齢者や障がい者も いきいきと暮らせる「やさしいまちづくり」や医療の充実をはかります。
- がん対策の推進
- 健康寿命の延伸
- 検診受診率の向上
- 介護サービスの充実
- スポーツの推進や、スポーツ交流館の導入

もっと、安心・安全。
防災・防犯対策に万全を期して、災害や犯罪に強いまちづくりを進めます。
- コミュニティー構築交付金の充実
- 災害対策や地域の見守り強化
- 消防団や交通安全協会の活動支援

公約　ここも使え　スマフォ　「10の力を育むまちづくり」くわしくはホームページで展開中！
子育て力　教育力　いきいき力　観光力　防災力　市民力　議会力　行財政力　環境都市力　産業力

【プロフィール】あきる野生まれ、あきる野育ち。
1973年あきる野市東生生まれ。多摩川幼稚園、多西小学校、御堂中学校、東海大学菅生高等学校、立教大学経済学部経済学科卒業。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科博士前期課程修了（博士後期課程在学中）。西の尾新開社、時事通信社での記者生活等を経て、2009年あきる野市議会議員に初当選。2013年あきる野市議会議員に再選。関東支手市議会議員の会会長。妻と今年3月に誕生した長女の3人暮らし。

国・都・市つなぐ　地域の想いを「市政」につなぐ！

ひはら省吾（しょうご）

《地元の声》に耳を傾け、足を運び、地域密着できるよう頑張ってまいります。

私の決意

衆議院議員井上信治代議士の秘書として、10年６か月務めさせて頂きました。

あきる野市の地区担当秘書として仕事をさせて頂くうちに、自然豊かな環境、そして何よりも人情味あふれる人の温かさに惹かれ、大好きになったあきる野市に２年前に移住いたしました。

今、10年超の秘書経験を活かし、あきる野市を更に住みやすい街とすべく、全力を注ぐことが、私のあきる野市への恩返しと思っています。

ひはら省吾

私の目標
1. 利便性が高く、災害につよい街づくり
2. 文化・スポーツの振興
3. 子どもから高齢者まで、安心して住める街づくりの推進
4. 都市基盤・住環境の整備

期日前投票は６月10日まで

投票日当日に
①投票区外で仕事に従事中の方
②結婚式や法事、旅行など計画を変更することが難しい用務で、あきる野市外に滞在中の方
③出産や病気など、やむを得ない理由で決められた投票所へ投票に行けない方
などは、前もって期日前投票ができます。

- ● 期　　間　６月５日(月)～６月10日(土)まで
- ● 時　　間　午前８時30分～午後８時
- ● 投票場所　あきる野市役所（二宮350）
  五日市出張所（五日市411）
- ● 持 ち 物　投票所入場整理券

◎投票所入場整理券が届かなかったり、紛失した場合は、投票所で係員に申し出てください。

（この選挙公報は、あきる野市選挙公報発行条例第4条により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）